

追谷浄水場
着水槽・浄水槽更新工事

特記仕様書

1 工事の目的

追谷浄水場の着水槽と浄水槽は隣接して設置してあるが、二つの水槽を隔てる壁に亀裂が入っている。そのため、新しく着水槽・浄水槽を設置して安心安全な水を安定供給可能にする。

2 工事の場所

神石高原町下豊松 追谷浄水場 （別紙参照）

3 工事の概要

浄水場内の空きスペースにコンクリート土台設置する。

その上にステンレス製の新着水槽（100 cm×100 cm×200 cm）と新浄水槽（150 cm×100 cm×200 cm）を隣接した形で設置する。

既設の旧着水槽・浄水槽は新規配管布設の妨げになるため、撤去する。

新着水槽・浄水槽に接続する配管の布設を行う。

浄水施設の電気設備を移設する。

4 工事期間中の浄水供給について

工事対象の追谷浄水場は現在稼働中の施設であるため、工事に際して着水槽・浄水槽が使用不可になると、浄水行程が使用不可になる。その間は、企業団職員、または企業団の委託業者による車両を使った他地区からの給水で対応する。

5 工事の手順

- ① 新着水槽・浄水槽を設置
- ② 旧着水槽・浄水槽の撤去
- ③ 新着水槽・浄水槽の配管等の接続

この旧着水槽・浄水槽を撤去してから新着水槽・浄水槽を接続するまでの期間を、給水作業削減のため、1週間以内に施工する。

6 浄水施設の安全確認

浄水施設の操作は、水道企業団職員の立会のもと行う。

企業団の委託業者が新着水槽・浄水槽は設置後、水槽内の塩素消毒を行う。

工事関係で不明な点があれば水道企業団担当者に連絡を取る。